

Weekly Bulletin 2012-2013



RI会長
田中作次



奉仕を通じて平和を

静岡東ロータリークラブ

会長／戸塚敦雄 幹事／杉田至弘

事務局／静岡市葵区伝馬町9-3 芝田ビル3F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週木曜日12:30～13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
戸塚敦雄

第 2609 回例会

平成 25 年 3 月 7 日 天候 晴

《司 会》 杉田至弘 君

《合 唱》 「君が代」「奉仕の理想」

《BGM》 ピアノ五重奏曲 イ長調作品 114
「ます」 アルフレッド・ブレンデル

《ゲスト》 なし

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日

3月20日 小川英樹 君

結婚記念日

3月8日 鈴木寿人 君

3月9日 戸塚敦雄 君

《会長挨拶》

皆さん こんにちは

ネットで商品を購入する前に実店舗に行き、現物を確かめる「ショールーミング」という消費行動がアメリカで盛んになっているそうです。

これによると、その恩恵を最も多く受けている会社はアマゾン・ドットコムだそうです。少し前までは消費者はパソコンを使ってアマゾンで買い物をしていたのですが、今ではスマートフォンを持って実店舗にいながらその場でネットショッピングをするのだそうです。

大手小売りチェーンの中にはネット販売も手掛けている会社も多いのですが、アマゾンの価格や品揃えの多さが高い競争力を持っていて苦戦しているようで「ベストバイ」「ターゲット」「トイザラス」「ペトスマート」といった有名量販店が犠牲者のなっているとされています。

更にアマゾンは商品価格をチェックできるアプリを無料で提供してこれをスマートフォンにダウンロードして実店舗へ行き、商品のバーコードを撮影するとアマゾンで販売されている同じ商品の価格が表示されてその場でネットショッピングができてしまうそうです。

この方式では、会員制ディスカウントストアの「コストコ」や「TJ マックス」ですら影響を受けているそうです。

他方、英国のフィナンシャルタイムズの記事によると、イギリスのアマゾンの広大な配送センターではオレンジ色のベストを着た数百人の労働者が衛星測位システムの携帯端末を持たされ1日8時間コンピューターの指示通り商品の格納・ピッキング・梱包を繰り返し昼休みの30分を除いて1日11～24kmを歩き、配送センターから出るときは何も盗んでいないかをチェックする探知機を通して帰るのだそうです。まるで100年前の労働搾取工場の様だと表現されています。この記事はこれまで先進国が途上国に押し付けてきた単純労働が、ブーメランのように先進国に降りかかってきて、イギリスでもホワイトカラーではなく、ホワイトワーキングクラス(白人の肉体労働者)が増えている事を指摘しています。

「消費者の合理的な購買行動」と呼ぶべきか「さもしいお買い物」と言うべきか判断に迷いますが、いろいろな業態の小売業が成り立って価格競争力だけを訴求する業態の一人勝ちは避けられるように消費者も賢くなしてほしいものですね。

《新会員卓話1》

㈸日立製作所 静岡支店長
小川英樹 会員



日立製作所・日立グループは鉄道や発電所などの社会インフラ、情報通信、家電関連他の幅広く事業展開しております。今回は、その中で私自身が以前携わって

おりましたニッチな製品ですが、愛着のある製品について紹介させていただきます。

今では、皆さん普通に銀行やコンビニでお金を引き

出したり、預けたりするときに使っていただいておりますATM(現金自動取引装置)ですが、1969年に銀行に初めてCD(現金自動支払機)が設置されてから約40年が経ちます。弊社でも愛知県の尾張旭市にある日立オムロンターミナルソリューションズという会社で製造しております。ATMは当初の紙幣引き出し専用機から預け入れも可能となり、硬貨の使用や振込みが出来たり、更に色々な機能が追加され、銀行の窓口に行かなくても大体のことはできるレベルまで進化しています。今や生活に無くてはならない身近な存在として定着しています。

日本ではこの進化したATMが当たり前ですが、海外はほとんどが日本で旧式の現金支払い専用機です。これは、日本の技術力が最先端であるからです。その一例が「還流」技術です。これは、出金用の紙幣を毎回補充するのではなく、入金された紙幣を1枚ずつ分離搬送して識別後、きれいに積み重ねていく技術が日本独自の技術で、海外メーカーは技術開発に失敗しています。国内では1984年にこの還流式ATMが登場し、利用企業の補充人件費を低減し、資金効率を高めています。日本のATMは「Made In Japan」のものづくり技術でしっかり作られていると自慢できるのではないのでしょうか。

メーカーの立場でのお願いですが、紙幣投入口に紙幣と一緒に硬貨やクリップ、ホッチキスなどの異物投入や折りたたんだ紙幣の投入は、ある程度は機械が取り除きますが障害の元になります。是非、財布からATMに紙幣や硬貨を入れるときには、よく注意いただければ皆さんが気持ちよく使えますし、メーカーの人間としても助かります。よろしくお祈りします。

《新会員卓話2》

鈴与ホールディングス(株) 専務取締役 鈴木洋一 会員



鈴与グループは、約130社の企業と約7,000人の社員で構成され、その事業領域は物流・運送・食品・情報・建設・エネルギー等の幅広い分野に跨っています。その中で、以外と思われるかもしれませんが、鈴与が「国内初」の製品・サービスが2つあります。ひとつが、エネルギー提供事業分野の「セルフ式ガソリンスタンド」です。もうひとつが食品製造分野の「チューブ入りマヨネーズ」です。現在では当たり前のように私達のまわりにはありますが、実は静岡の鈴与が国内初のもので、最近では菊川で農業法人を設立し、農業分野にも参入しております。

現在は、駿河湾フェリー事業会社の社長を兼務しております。皆さん、フェリーは体験されましたでしょうか。

ちょうど今年は、開花が遅れた関係で「河津桜まつり」が1週間延長されており、屋台や出店も延長営業

しており、「河津桜」もまだ見ごろでお勧めします。フェリー移動は伊豆方面への移動時間を短縮するだけでなく、駿河湾から眺める富士山は格別素晴らしいものです。

先日、「富士山の日：2/23」にちなんで、車：2,230円(通常：6,000円)、人：223円(通常2,200円)のキャンペーンを展開したところ、大盛況で車は3倍人は4倍の利用があり企画は大成功でした。またまもなくメディア紹介が始まりますが、静岡県と連携し、社会実験の位置付けで平日の利用料金を大胆に値下げすることを考えています。西伊豆の観光業界自体が右肩下がりの状況で、事業自体は厳しい側面がありますが、鈴与グループは「地域一体」を重要視しており、ある意味「儲かる、儲からない」でなく、いかに経営努力をしていくかに力点を置いて日々努力しています。

今年の正月はフェリーの上で初日の出を迎えました。真っ暗な駿河湾の海の向こうから太陽が光とともに徐々に上がってきて、振り返ると赤く染まった富士山が一望できる景観は、非日常的な体験で、大変感動しました。ご興味のある方は、ご一報ください。

《スマイル報告》

佐野哲一 君

3月3日、小生の誕生日を祝して行われた第38回静岡駿府マラソン、当然ながら主役である小生も参加、年々の老化で大幅タイムダウン・・・と思いきや何と1分近くの短縮でゴール。昨年より334番も順位アップ。これは、沿道で声を掛けてくれた上田会員や山下会員のお父上のお陰と熱く感謝。ともかく救急車のお世話にならずに本年も陽の健康診断が無事終了しましたことと、誕生日祝いを頂いたことを兼ねて些少ですがスマイル。

戸塚敦雄 君

本日は松坂屋さんの8階にある「梅の花」にて食べ歩きのが開催されます。おいしい御料理が評判のお店です。楽しみにしてください。

小川秀樹 君

お誕生日のお祝いありがとうございます。本日、新人卓話もさせていただきました。今後とも宜しくお願いします。

鈴木寿人 君

先月入会早々、結婚記念日のお祝いありがとうございます。早く皆様にもお役に立てるよう取り組んでまいります。よろしくお祈り致します。ありがとうございました。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
3/7	56(54)	40	14	-	-	-
2/28	57(54)	43	11	-	-	-
2/21	56(54)	44	10	4	6	88.89%